

キャラメルと飴玉

夢野久作

青空文庫

キヤラメルと飴^{あめ}玉^{だま}とがお菓子箱のうちで喧嘩をはじめました。

「ヤイ、飴玉の間抜け野郎。貴様はまん丸くて甘ったるいばかりで何にもならないじゃないか。俺なんぞ見ろ。ちゃんと着物を着て四角いおうちにはいつているんだぞ。貴様なんぞは着物なんか欲しくたつて持たないだろう。態^{さま}をみろヤーイ」

飴玉は真赤になって憤^{おこ}り出しました。

「失敬なことを言うな。うちにいる時は裸だけど、外に出る時にやちやんと三角の紙の着物を着て行くんだ。第一貴様の名前が生意気だ。キヤラメルなんて高慢チキな面をしやがって、日本にいるのならもつと日本らしい名前をつけろ」

「こん畜生、横着な事を言う。キャラメルが悪けりやあカステイラは西班牙スペインの言葉だぞ。シユークリームでもワツフルでも良いが、菓子にはみんな西洋の名前が付いているんだ。あめだのせんべいなぞ言うのはみんな安っぽい美味うまくないお菓子ばかりだ」

「嘘を吐つけ。羊羹なんて言うのは貴様よりよっぽど上等だぞ。コソペイトウは露西亞ロシア語の名前だけれど、俺よりずっと不味まずいぞ。ウエファースなんていう奴はいくら喰ったって喰ったような気がしないじゃないか」

「馬鹿を言え。あれでもなかなか身体のためになるんだ。おれなんぞは牛乳が入っているから貴様よりずっと上等だ」

「こん畜生、おれだって肉桂ニツキが入っているんだ。肉桂はお薬にな

るんだぞ。貴様の中に牛乳が何合入つてりやあそんなに威張るんだ」

「何を小癪な」

「何を生意気な」

とうとう取っ組み合つて、大喧嘩になりました。最前から見物していたキャラメルの仲間のミンツ、ボンボン、チョコレート、ドロップス、飴玉の仲間の元禄、西郷玉、花林糖、有平糖などはソレというので馳け寄つて、双方入り乱れてゴチャゴチャに押し合い掴み合っているうちに、みんなお互いにくつつき合つて動けなくなつてしまいました。

そこへ坊ちゃんが来てお菓子箱の蓋ふたを取つてみるとビツクリし

て、

「お母さん。大変大変。お菓子が喧嘩をしている」

と叫びました。お母さんもやって来てこの有様を見ると、

「それ御覧なさい。一緒に仕舞って置いてはいけなと言ったではありませんか。私がこわして上げるから、お姉さんやお兄さんと一緒におやつに食べておしまいなさい」

と言つて金槌を持って来て、パラパラと打ちこわしておしまいになりました。

青空文庫情報

底本：「夢野久作全集」三一書房

1970（昭和45）年1月31日第1版第1刷発行

1992（平成4）年2月29日第1版第12刷発行

初出：「九州日報」

1922（大正11）年12月7日

入力：川山隆

校正：土屋隆

2007年7月21日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.w.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

キャラメルと飴玉

夢野久作

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>

※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。

<http://tokimi.sylphid.jp/>